

注 意 事 項

試験の時の注意事項 必ずお読みください。

- 携帯電話の電源を切ってください。
- 受験票と試験に必要な用具以外は全てしまってください。
- 試験問題は、1冊（9枚）とマークシート用紙1枚があります。今、確認してください。
- 受験番号の記入 第1問、第2問、第6問、マークシート用紙に受験番号と必要事項を正確に記入してください。

※記入の例

※受験地番号は左づめで記入してください。

受験地番号	受験番号
4801	K22003

○準登録（片方合格）の方で、実技免除者は実技答案に前回合格した場合は、「1回目」、前々回に合格した場合は「2回目」と回数を記入し、白紙で提出してください。理論免除者はマークシート用紙の理論免除欄のどちらかにマークしてください。免除科目に解答した場合は採点されます。また、準登録は事前申請のみとなります。試験当日の申請は受付ません。

○試験時間 **90分** です。

○試験の進め方 《第1問》1分間で黙読し、4分間で書きます。試験官の合図に従ってください。書き終わった後、第1問は回収いたします。第2問以降の問題は、第1問終了後、85分間で行います。どの問題から取り組んでも構いません。早く終わった人は、受験番号を確認して退出して結構です。ただし再入場はできません。理論問題も必ず提出してください。

○用具について 用具の貸し借りはできません。消せるボールペンの使用はできません。

○第6問の掲示文はレイアウト線は必ず消して提出すること。その他の問題では、下書きや写し書き、レイアウト線などは禁止します。



実技問題

第1問 次のわく内の文を、所定時間内で下書きなさい。 所定時間 4分
<必ずボールペンを使用すること。>

秋になると、ロンドンからこのブライトンまでの道のりを、アンティークカーのレースが行われる。最も速く走った車が優勝するのではない。あべこべで、最も遅く着いた車が優勝するのだ。もちろん途中で止まってはいけない。だから参加者は思い切りよろよろと走り続ける。

Large empty rectangular box for writing the answer.

受験地番号 [] [] [] [] [] []

受験番号 K 2 2 [] [] [] []

実技免除
回目

受験地番号は左づめに記入すること。

硬準2級

第2問

つぎの★印のあるわく内の五つの語句（一〇字）を、楷書と行書で左に書きなさい。
 （つけペン・万年筆またはボールペン・サインペンのいずれかを使用すること。）
 鉛筆で下書きをしてはいけない。

行書

楷書

- ★秋草
- 霧雨
- 月光
- 湖畔
- 読書

受験地番号				
<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 20px;"></td> <td style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 20px;"></td> <td style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 20px;"></td> <td style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 20px;"></td> </tr> </table>				

受験番号					
<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 20px; text-align: center;">K</td> <td style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 20px; text-align: center;">2</td> <td style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 20px; text-align: center;">2</td> <td style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 20px;"></td> <td style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 20px;"></td> </tr> </table>	K	2	2		
K	2	2			

実技免除
<input type="checkbox"/> 回目

受験地番号は左づめに記入すること。

第3問

つぎの★印のあるわく内の文を、左に書きなさい。(漢字は行書で書くこと。平仮名は連綿で書いてもよい。)
〈つけペン・万年筆またはボールペン・サインペンのいずれかを使用すること。〉
鉛筆で下書きをしてはいけない。

--	--	--	--	--	--

★ 草木が枯れ、山もすっかり寂しくなりました。
まぎの葉ごとにまつ白な朝霜が置いて、秋も暮れ
てしまった。

第5問

次のわく内の文を、下のはがきに縦書きで体裁よく
書きなさい。

<つけペン・万年筆またボールペン・サインペンのいずれかを使用すること。>
鉛筆で下書きをしてはいけない。

秋晴れの日、コスモスを見に行ってきました。白・ピンクの
濃淡や珍しいチヨコレート色もあります。今年はまだ台風
もあわず、きれいに咲いたのが見られました。来年はぜひご
一緒しましょう。

第6問

次のわく内の掲示文を、別紙（B 4 版）を縦長にして横書きで体裁よく書きなさい。

<必ず油性または耐水性顔料のマーカーを使用すること。>

鉛筆で下書きをしてはいけない。定規やものさしで書いた線は消して出すこと。

地産地消料理教室

日 時 11月13日（日）
午前10時～12時
場 所 情報プラザ3F
内 容 野菜たっぷりポトフ
費 用 500円
主 催 東町農業センター

理論問題

〔理論問題の答えは、マークシート用紙に記入すること。出題用紙も必ず提出すること。〕

第7問 つぎに示した楷書と行書の筆順のうち、正しいものには○を、よくないものには×を、マークしなさい。

10	健	健	健	健	健	健	健	健	健
9	率	率	率	率	率	率	率	率	率
8	善	善	善	善	善	善	善	善	善
7	方	方	方	方	方	方	方	方	方
6	重	重	重	重	重	重	重	重	重
5	希	希	希	希	希	希	希	希	希
4	取	取	取	取	取	取	取	取	取
3	幽	幽	幽	幽	幽	幽	幽	幽	幽
2	狩	狩	狩	狩	狩	狩	狩	狩	狩
1	番	番	番	番	番	番	番	番	番

第8問 つぎの草書で書かれた漢字を常用漢字の字体（楷書）にしたものはどれか、下の①～④の中から選びなさい。

10	満月	①風月 ②新月 ③萬月 ④満月
9	流星	①遊星 ②流星 ③明星 ④恒星
8	林道	①井戸 ②日進 ③林道 ④井魚
7	行楽	①行楽 ②利便 ③年末 ④北東
6	止足	①止足 ②正義 ③区別 ④山鳥
5	旅路	①旅路 ②族縁 ③線路 ④旅程
4	悲願	①悲願 ②北極 ③非難 ④志願
3	福運	①福運 ②深遠 ③満遠 ④帰還
2	文献	①文献 ②文鎮 ③久約 ④重鎮
1	道徳	①道徳 ②道路 ③道位 ④実験

第9問 A つぎの平仮名のもと漢字を、下の①～④の中から選びなさい。

5	り	①里 ②利 ③季 ④吏
4	ゆ	①遊 ②由 ③有 ④湯
3	さ	①沙 ②佐 ③作 ④左
2	め	①目 ②芽 ③眼 ④女
1	ひ	①非 ②比 ③火 ④日

第9問 B つぎの漢字の部分（へんやつくりなど）の名称を、下の①～④の中から選びなさい。

5	鬼	①おにへん ②きによう ③おのがまえ ④おにつくり
4	込	①えんによう ②しんによう ③これによう ④けんによう
3	旬	①ほうかんむり ②つつみがまえ ③つつみ ④ほうがまえ
2	和	①むへん ②ほこへん ③ほこつくり ④ほこ
1	舌	①したへん ②したつくり ③のこへん ④した

第10問 つぎの20字の漢字について、常用漢字の字体からみて正しいものには○を、間違っているものには×を、マークしなさい。

5	重	10	乗	15	変	20	健
4	電	9	満	14	車	19	間
3	貴	8	勤	13	通	18	時
2	員	7	想	12	階	17	作
1	替	6	段	11	発	16	康